

病院事業経営計画の進捗状況の報告について

1 本報告について

第三次経営計画(令和6年度～令和15年度)では、計画の進捗状況について、毎年点検・評価を行うこととしています。そこで毎年度、決算に合わせて実績と計画数値を比較する方法により進捗状況の確認・評価を行っています。

2 令和6年度の患者数等の概況

(1) 患者数

延べ患者数の推移は、新型コロナウイルス感染症が拡大した令和2年度に「受診控え」とされる顕著な減少があり、令和3～5年度は緩やかな回復基調となりましたが、令和6年度は前年度と比較して入院は6.1%、外来は4.5%減少し、令和2年度の新型コロナウイルス感染症に伴う顕著な減少時より減少しました。患者数の減少は、中南信の公立病院では共通の傾向となっており、理由としてコロナ禍を経た受療行動の変化が挙げられています。当院においては、令和6年度の診療報酬改定による施設基準の評価項目の厳格化や紹介受診重点医療機関の指定に伴い、特別初診料の徴収開始や指定以前に増してかかりつけ医への逆紹介による地域医療機関の機能分化を推進していることも要因となります。

なお、経営計画との比較では、令和6年度計画値と実績との比較で、入院は6.3%、外来は3.9%下回りました。

(2) 手術件数、救急対応等

手術件数は1,064件で前年度より1件、0.1%増加しました。うち全身麻酔手術は432件で40件、10.2%増加、悪性腫瘍手術は247件で47件、23.5%増加しました。外来化学療法は1,384件で、107件、7.2%減少しています。

救急外来患者数は5,616人で前年度より185人、3.4%増加、救急車による搬送受け入れ件数は2,539件で212件、9.1%増加し3年連続で2,000件を超えました。

3 経営実績と計画値との比較

(1) 収益・費用

令和6年度計画値に対し、医療の高度化や、特に外来は高額薬品を用いた治療の増加などにより診療単価は高い数値を維持しておりますが、患者1人1日当たりの診療単価は計画値を入院では上回り、外来では下回りました(入院+3.6%、外来-0.9%)。患者数が計画値を下回ったため、医業収益は、計画値に対して2億3,300万円、3.6%下回る62億9,600万円となりました。

医業収益と医業外収益等を合計した総収益は68億7,300万円で、計画値より2億円、2.8%下回りました。

費用は、給与費は診療報酬改定によるベースアップ評価料の導入や人事院勧告に伴う国家公務員の扱いに準じた引き上げにより計画値より1億1,200万円上回りました。材料費(薬品及び診療材料等)は数年前から計画値より高い水準で推移していましたが、令和6年度については患者数の影響等により計画値より1億7,600万円下回りました。医業費用と医業外費用等を合計した総費用は71億900万円で、計画値より6,900万円、1.0%上回りました。

(2) 収支

医業収支は計画値より3億1,600万円下回る7億9,200万円の赤字となり、純損益は計画値より2億6,900万円下回る2億3,600万円の赤字となりました。

また、内部留保資金残高(貸借対照表の流動資産から流動負債を差し引いた金額。1年超の定期預金を含む。)は33億円で、計画値の32億1,600万円と比較して8,400万円上回りました。

4 新病院建設事業の進捗状況

第二次経営計画(平成26年2月策定)では、前期(平成26年度から平成30年度)において「病院機能と経営健全化の強化」を行い、後期(平成31年度～令和5年度)は「新病院建設に向けた取り組みとさらなる経営強化」を進めることとしています。この方針に基づき、令和2年8月に新病院建設基本構想を策定し、令和4年8月には建設候補地の決定と当面日程を公表し、令和5年2月に基本計画の策定に至りました。

基本計画では、将来にわたり上伊那医療圏における中核病院としての役割を果たすため、現在の診療科やセンター機能を維持・強化するとともに将来患者数予測を踏まえて病床数を199床とし、全ての入院病室を個室で整備する方針などを盛り込んでいます。また、基本計画段階における概算総事業費は166億9,000万円と見込みました。

令和5年10月に基本設計業務委託契約を締結し、土地利用計画や建物概要の検討に着手、令和6年9月に実施設計業務が完了し、概算事業費が示されましたが、

資材価格や人件費の高騰などの要因により、基本計画で示した概算事業費を大幅に上回る内容となりました。そこで建設資材価格の高止まり、労務費や物流価格等建設市況や病院及び各市町村財政の状況も踏まえ、建設工事費に一定の上限を設けた設計見直し、そして基本計画で示す新病院の機能・規模、設計と条件について、将来人口推計や受療動向、患者数、経営状況を踏まえた見直しを行うこととしました。

5 評価・課題のまとめ

第三次経営計画は、新病院建設事業の進行を見据え、新病院に運営が移行した後数年を含む期間を見通すこととし、令和6(2024)年度から令和15(2033)年度までの10年間の計画としています。

令和6年度の実績と計画との比較では、新型コロナウイルス感染症5類移行後の受療行動の変化や診療報酬改定などに起因して患者数が計画より少ないことにより、病床稼働に関連する指標の多くは計画値に達しておらず、その影響により収益・費用は計画値を下回り、純損益ベースでは計画値を大幅に下回る結果となりました。

今後は少子高齢化が進む中で新たな「地域医療構想」の策定を見据えながら、限られた医療資源を効率的に医療につなげるため、地域の各医療機関の役割を明確化し、連携を強化し、地域全体で医療を提供していく必要があります。当院においても役割・機能を明確にし、そこに対応した医師の安定確保が必要不可欠なため、引き続き最重要課題として取り組んでいきます。また、新病院建設事業の着実な推進と、新病院開院後における安定した医療提供体制の構築を目指し、医業収支・純損益のさらなる改善に取り組んでいきます。

なお、新病院建設事業の総事業費が明らかになり収支見通しに変化する場合や、診療報酬制度の改定等による経営環境の変化、経営状況の不測の変化、その他の経営見通しに大きな影響を与える状況が生じた場合には、内容を見直し、必要に応じて変更計画を策定し、実態に即した計画にしていきます。

経営計画の進捗状況(令和6年度決算)

(単位 百万円、%)

【収益的収支】		決算			計画	比較	
		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度 A	計画上の 6年度 B	増減額 A-B	増減率 A/B
1	病院事業収益 ①	7,878	7,392	6,873	7,073	△ 200	△ 2.8
2	医業収益 ②	6,651	6,479	6,296	6,529	△ 233	△ 3.6
3	入院	3,795	3,721	3,635	3,765	△ 130	△ 3.5
4	外来	2,223	2,097	2,031	2,132	△ 101	△ 4.7
5	その他	633	661	630	632	△ 2	△ 0.3
6	医療相談収益等	458	485	450	457	△ 7	△ 1.5
7	他会計繰入金 ③	175	176	180	175	5	2.9
8	医業外収益 ④	1,227	913	576	544	32	5.9
9	他会計繰入金 ⑤	355	356	355	356	△ 1	△ 0.3
10	国県補助金	640	338	10	2	8	400.0
11	長期前受金戻入	211	196	190	166	24	14.5
12	その他	21	23	21	20	1	5.0
13	特別利益	0	0	1	0	1	—
14	病院事業費用 ⑥	7,158	7,052	7,109	7,040	69	1.0
15	医業費用 ⑦	7,123	7,027	7,088	7,005	83	1.2
16	給与費	3,565	3,499	3,687	3,575	112	3.1
17	材料費	1,985	1,880	1,784	1,960	△ 176	△ 9.0
18	薬品費	1,268	1,247	1,187	1,240	△ 53	△ 4.3
20	経費	1,181	1,278	1,261	1,200	61	5.1
21	減価償却費	375	350	338	250	88	35.2
22	その他	17	20	18	20	△ 2	△ 10.0
23	医業外費用 ⑧	35	25	17	35	△ 18	△ 51.4
24	特別損失	0	0	4	0	4	—
25	医業収支 ②-⑦	△ 472	△ 548	△ 792	△ 476	△ 316	△ 66.4
26	経常収支 ②④-⑦⑧	720	340	△ 233	33	△ 266	△ 806.1
27	純損益 ①-⑥	720	340	△ 236	33	△ 269	△ 815.2
【資本的収支】							
28	資本的収入 ⑨	334	315	244	902	△ 658	△ 72.9
29	企業債	139	156	103	750	△ 647	△ 86.3
30	他会計繰入金 ⑩	188	158	141	152	△ 11	△ 7.2
31	国県補助金	0	0	0	0	0	—
32	その他	7	1	0	0	0	—
33	資本的支出 ⑪	515	484	393	1,063	△ 670	△ 63.0
34	建設改良費	152	164	115	776	△ 661	△ 85.2
35	企業債償還金	356	317	274	287	△ 13	△ 4.5
36	その他	7	3	4	0	4	—
37	資本的収支 ⑨-⑪	△ 181	△ 169	△ 149	△ 161	12	△ 7.5
38	内部留保資金	4,524	3,418	3,300	3,216	84	2.6
39	他会計繰入金 ③⑤⑩	718	690	676	683	△ 7	△ 1.0
40	収益的収支分 ③⑤	530	532	535	531	4	0.8
41	資本的収支分 ⑩	188	158	141	152	△ 11	△ 7.2

注 1 「計画上の6年度」は、第三次経営計画後期計画(R6~R15。R5策定)における令和6年度の計画値

2 「内部留保資金残高」は、貸借対照表の流動資産合計から流動負債合計を差し引いた額

経営計画の進捗状況(指標等)

区分			実績			計画	比較			
			令和4年度	令和5年度	令和6年度 A	計画上の6年度 B	増減 A-B	増減率 (%) A/B		
		単位								
1	のべ患者数	入院患者数	人	65,015	65,621	61,592	65,700	△ 4,108	△ 6.3	
2		外来患者数	110,749	105,096	100,409	104,500	△ 4,091	△ 3.9		
3		健診者数	11,281	11,542	10,276	11,664	△ 1,388	△ 11.9		
4	1日平均患者数	入院患者数	人	178.1	179.3	168.7	180.0	△ 11.3	△ 6.3	
5		うち救急センター	8.3	7.5	5.0	8.0	△ 3.0	△ 37.5		
6		うち一般病棟	115.8	125.1	111.3	126.0	△ 14.7	△ 11.7		
7		うち回復期リハ病棟	29.4	30.2	30.5	30.0	0.5	1.7		
8		うち地域包括ケア病棟	24.6	24.0	26.9	24.0	2.9	12.1		
9		外来患者数	455.8	432.5	413.2	430.0	△ 16.8	△ 3.9		
10	健診者数	46.4	47.5	42.8	48.0	△ 5.2	△ 10.8			
11	病床稼働率	全体(運用239床)	%	74.5	75.0	70.6	75.3	△ 4.7		
12		うち救急センター(12床)	69.4	62.7	44.7	66.7	△ 22.0			
13		うち一般病棟(160床)	72.3	72.7	79.2	78.8	0.4			
14		うち回復期病棟(35床)	84.1	86.2	86.8	85.7	1.1			
15		うち包括ケア病棟(32床)	76.9	75.1	46.3	75.0	△ 28.7			
16	患者1人1日当収益	入院収益単価	円	58,362	56,707	59,363	57,300	2,063	3.6	
17		外来収益単価	20,074	19,950	20,222	20,400	△ 178	△ 0.9		
18		健診収益単価	31,128	31,276	31,779	31,500	279	0.9		
19	財務状態	医業収支比率	%	93.4	92.2	88.8	93.2	△ 4.4		
20		経常収支比率	110.1	104.8	96.7	88.6	8.1			
21		内部留保資金残高	百万円	4,524	3,418	3,300	3,216	84		2.6
22		繰入金(基準内)	718	690	676	683	△ 7	△ 1.0		
23		繰入金(基準外)	0	0	0	0	0	-		
24	医業収益に対する率	給与費	%	53.6	54.0	58.6	54.8	3.8		
25		材料費	29.9	29.0	28.3	30.0	△ 1.7			
26		薬品費	19.1	19.3	18.9	19.0	△ 0.1			
27		経費	17.8	19.7	20.0	18.4	1.6			
28	減価償却費	5.6	5.4	5.4	5.0	0.4				
29	医師数(3月31日現在)	人	33	28	28	30	△ 2			
30	新規患者	外来患者数	人	16,170	16,294	14,407				
31		入院患者数	3,521	3,483	3,423					
32	紹介率	紹介率	%	47.6	43.4	58.5				
33		逆紹介率	53.4	49.1	70.8					
34	手術等件数	手術件数	件	1,098	1,063	1,064				
35		うち全身麻酔手術	432	392	432					
36		うち悪性腫瘍手術	186	200	247					
37		外来化学療法件数	1,680	1,491	1,384					
38	退院患者の入院経路別	退院患者数	人	3,540	3,493	3,428				
39		うち外来	1,725	1,767	1,493					
40		うち救急車	706	754	863					
41		うち救急紹介	157	266	250					
42	うち紹介	952	706	822						
43	一般病棟平均在院日数	日	13.3	13.6	12.5					
44	救急外来患者数	人	5,119	5,431	5,616					
45	救急車搬送件数	件	2,036	2,327	2,539					
46	ヘリポート利用件数	件	7	6	7					
47	消化器病センター検査・治療件数	件	18,318	18,805	15,650					
48	透析患者数	外来(1月平均)	人	38	35	34				
49		入院(1月平均)	9	7	7					
50	出前講座実施件数	件	9	8	13					